

## 第10回独立行政法人農林漁業信用基金漁業災害補償関係業務運営委員会 議事概要

### 1 日時及び場所

- (1) 日時 令和2年10月7日(水)13時00分～14時10分
- (2) 場所 東京都千代田区内神田1-1-12  
コープビル6階 共用第3会議室

### 2 出席者

#### (1) 運営委員

出資者：古寺委員、成田委員、畠山委員  
学識経験者：市川委員、竹田委員、山下委員

(出資者・学識経験者別 五十音順)

#### (2) 信用基金

今井理事長、森島副理事長、深水総括理事、小林理事、廣山理事

#### (3) オブザーバー(主務省)

大森水産庁漁政部漁業保険管理官管理官補佐

### 3 提出議案

#### (1) 報告事項

- ① 令和元年度の業務の実績に関する評価について
- ② 令和元年度の決算について
- ③ 第4期中期計画の変更について

#### (2) 情報提供

最近の被害状況、漁業災害補償関係業務の貸付動向と今後の見通しについて

#### (3) その他

### 4 議事経過の概要及びその結果

信用基金から上記3(1)の議案について説明がなされた。また、上記3(2)において、各委員から地元等における最近の漁業の被害状況等について報告がなされた後、信用基金から漁業災害補償関係業務の貸付動向と今後の見通しについて説明がなされ、出席者の間で意見交換が行われた。

運営委員からの主な質問等は以下のとおり。カッコ内は、これに対する信用基金の説明。

#### 【質問等】

#### (1) 報告事項

- ① 令和元年度の業務の実績に関する評価について

( 質疑なし )

- ② 令和元年度の決算について

○ 令和元年度の経常費用合計が平成30年度と比べて大幅な増加となっているのはなぜか。

( 令和元年10月1日に経理部門を一元化した際に、漁保勘定と漁災勘定で担当を分けたことから、勘定間の負担割合が変わり、人件費計上額が増加したことによる。 )

- ③ 第4期中期計画の変更について

( 質疑なし )

(2) 情報提供

- 不漁が続いており、サンマ漁業などで年越し資金のために、共済金の仮払いの要望が出る可能性が想定されるが、その場合に、その原資を信用基金から借り入れることは問題ないか。
- ( 制度上どこまで対応可能なのかを整理する必要があるので、漁業保険管理官とも確認の上、後日返答したい。)

以上